



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社電算システム

コード番号 3630 URL <http://www.densan-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 近藤 登

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 平成27年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	14,148	7.6	465	△27.0	482	△25.9	285	△23.4
26年12月期第2四半期	13,152	8.4	637	20.8	650	25.0	373	26.1

(注)包括利益 27年12月期第2四半期 365百万円 (△0.8%) 26年12月期第2四半期 367百万円 (3.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	29.26	29.23
26年12月期第2四半期	38.49	38.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	30,436	7,945	25.8
26年12月期	27,350	7,678	27.7

(参考)自己資本 27年12月期第2四半期 7,837百万円 26年12月期 7,576百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	11.00	—	11.00	22.00
27年12月期	—	11.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	12.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	13.2	1,200	4.0	1,210	4.0	745	8.7	76.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）、 除外 一社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期2Q	10,027,400 株	26年12月期	10,009,800 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	254,854 株	26年12月期	254,854 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期2Q	9,766,645 株	26年12月期2Q	9,700,062 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出企業の好調な業績などにより、景気は緩やかな回復基調を維持しております。しかしながら、消費税引き上げ懸念等から個人消費の回復は弱く、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念の下、当期をさらなる業容の拡大と成長を志向し行動を起こす年とし、経営計画の達成を目指してまいりました。

各セグメント別の概況は以下のとおりとなっております。

(情報サービス事業)

情報処理サービスにおいては、産直通販及び百貨店等のギフト処理サービス、ネットワーク保守サービス、請求書作成代行などの売上が順調に推移し、また、ガーデンネットワーク株式会社を前第4四半期連結会計期間より新たに連結の範囲に含めたことなどにより売上が伸長いたしました。S I・ソフト開発、商品販売においては、GoogleAppsなどクラウド関連サービスや、LPガス卸業向け基幹システム、地方公共団体向けの機器販売、モバイル端末向けアプリ開発などの案件が順調に推移し売上は増加したものの、ソフト開発プロジェクトにて不採算案件が数件発生したことなどにより利益が減少となりました。

以上の結果、情報サービス事業の売上高は73億82百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は1億59百万円(前年同期比62.2%減)となりました。

(収納代行サービス事業)

収納代行サービス事業においては、地方自治体を含む新規取引先の獲得が順調に推移するとともに、既存取引先の通信販売業者やネットショップでの消費税増税後の反動の影響も一巡したことから、収納件数は増加いたしました。また、スーパーマーケットやドラッグストア等のチェーン店舗向けの収納窓口サービスの導入店舗数も順調に増加いたしました。

以上の結果、収納代行サービス事業の売上高は67億66百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益は2億56百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は141億48百万円(前年同期比7.6%増)、利益においては、営業利益は4億65百万円(前年同期比27.0%減)、経常利益は4億82百万円(前年同期比25.9%減)、四半期純利益は2億85百万円(前年同期比23.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して30億86百万円増加し、304億36百万円となりました。これは主に、金銭の信託が18億88百万円、前払費用が4億65百万円、受取手形及び売掛金が1億89百万円、繰延税金資産(流動資産)が1億67百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して28億19百万円増加し、224億90百万円となりました。これは主に、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が2億11百万円減少したものの、収納代行預り金が23億76百万円、その他流動負債が1億83百万円、買掛金が1億65百万円増加したことによるものであります。

なお、現金及び預金、金銭の信託並びに収納代行預り金は、収納代行サービス事業に係る預り金が含まれており、預り金の出入金タイミングの影響を受けたことにより増加しております。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して2億67百万円増加し、79億45百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億78百万円、その他有価証券評価差額金が73百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して4億57百万円減少し、22億88百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は2億52百万円（前第2四半期連結累計期間は6億82百万円の増加）となりました。これは主に、前払費用の増加4億65百万円、法人税等の支払額2億72百万円により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益4億82百万円、減価償却費2億45百万円、その他の流動負債の増加2億6百万円により資金の増加があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は4億円（前第2四半期連結累計期間は4億53百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得2億94百万円、無形固定資産の取得1億5百万円により資金の減少があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は3億9百万円（前第2四半期連結累計期間は1億67百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出2億11百万円、配当金の支払額1億7百万円により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年1月30日の「平成26年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,633,551	4,665,150
金銭の信託	13,208,629	15,096,740
受取手形及び売掛金	4,248,077	4,437,091
商品	42,219	65,644
仕掛品	621,709	669,603
前払費用	139,020	604,106
繰延税金資産	71,468	238,634
その他	30,548	72,385
貸倒引当金	△958	△887
流動資産合計	22,994,267	25,848,469
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,290,977	1,348,442
土地	673,948	792,557
その他（純額）	697,308	682,748
有形固定資産合計	2,662,234	2,823,747
無形固定資産		
ソフトウェア	331,992	278,701
ソフトウェア仮勘定	32,923	80,400
その他	36,278	32,158
無形固定資産合計	401,194	391,261
投資その他の資産		
投資有価証券	945,584	1,042,674
繰延税金資産	6,848	6,932
差入保証金	314,452	300,149
その他	26,500	23,678
貸倒引当金	△582	△294
投資その他の資産合計	1,292,802	1,373,140
固定資産合計	4,356,231	4,588,149
資産合計	27,350,499	30,436,618

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,016,813	2,182,579
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	354,242	229,046
未払法人税等	283,685	365,500
収納代行預り金	14,993,079	17,370,072
賞与引当金	5,307	128,138
役員賞与引当金	1,000	16,314
受注損失引当金	—	97,076
株主優待引当金	47,795	—
その他	1,212,952	1,396,002
流動負債合計	18,934,876	21,804,730
固定負債		
長期借入金	279,794	193,408
繰延税金負債	44,817	70,757
役員退職慰労引当金	201,864	205,988
退職給付に係る負債	36,236	38,411
資産除去債務	11,980	12,054
その他	162,060	165,360
固定負債合計	736,754	685,980
負債合計	19,671,630	22,490,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,220,485	1,225,571
資本剰余金	920,341	925,427
利益剰余金	5,364,725	5,543,235
自己株式	△84,347	△84,347
株主資本合計	7,421,204	7,609,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,319	228,886
繰延ヘッジ損益	△7	△1,326
その他の包括利益累計額合計	155,312	227,559
少数株主持分	102,351	108,461
純資産合計	7,678,868	7,945,908
負債純資産合計	27,350,499	30,436,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	13,152,541	14,148,926
売上原価	10,879,717	11,885,671
売上総利益	2,272,823	2,263,254
販売費及び一般管理費	1,634,911	1,797,315
営業利益	637,912	465,939
営業外収益		
受取利息	2,146	2,057
受取配当金	5,017	7,940
受取手数料	3,017	2,399
助成金収入	600	3,600
為替差益	3,228	1,640
未払配当金除斥益	376	142
その他	622	710
営業外収益合計	15,008	18,490
営業外費用		
支払利息	1,682	1,588
持分法による投資損失	427	468
営業外費用合計	2,109	2,057
経常利益	650,811	482,372
税金等調整前四半期純利益	650,811	482,372
法人税、住民税及び事業税	397,296	353,247
法人税等調整額	△133,644	△163,699
法人税等合計	263,651	189,548
少数株主損益調整前四半期純利益	387,160	292,823
少数株主利益	13,833	7,009
四半期純利益	373,326	285,814

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	387,160	292,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,176	73,566
繰延ヘッジ損益	—	△1,319
その他の包括利益合計	△19,176	72,247
四半期包括利益	367,984	365,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	354,150	358,061
少数株主に係る四半期包括利益	13,833	7,009

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	650,811	482,372
減価償却費	200,297	245,196
のれん償却額	7,256	4,111
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	57	△358
賞与引当金の増減額 (△は減少)	102,244	122,830
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,314	15,314
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	8,346	97,076
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△14,848	△47,795
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,899	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,113	4,123
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	2,175
受取利息及び受取配当金	△7,163	△9,997
支払利息	1,682	1,588
持分法による投資損益 (△は益)	427	468
為替差損益 (△は益)	△2,126	△164
売上債権の増減額 (△は増加)	29,658	△188,672
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△145,630	△71,318
仕入債務の増減額 (△は減少)	△181,975	165,765
未払金の増減額 (△は減少)	9,652	△24,813
前払費用の増減額 (△は増加)	△110,632	△465,133
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	312,644	206,913
その他	20,754	△21,828
小計	901,784	517,853
利息及び配当金の受取額	7,647	8,762
利息の支払額	△1,660	△1,571
法人税等の支払額	△225,246	△272,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	682,525	252,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△202,349	△294,909
無形固定資産の取得による支出	△24,854	△105,412
投資有価証券の取得による支出	△189,520	—
敷金及び保証金の差入による支出	△37,248	△704
敷金及び保証金の回収による収入	263	452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△453,710	△400,574

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△125,196	△211,582
株式の発行による収入	54,563	10,172
配当金の支払額	△96,212	△107,370
少数株主への配当金の支払額	△900	△900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167,745	△309,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,126	164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	63,196	△457,283
現金及び現金同等物の期首残高	2,540,708	2,746,062
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,603,905	2,288,778

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,961,247	6,191,294	13,152,541	—	13,152,541
セグメント間の内部売上 高又は振替高	11,856	—	11,856	△11,856	—
計	6,973,103	6,191,294	13,164,397	△11,856	13,152,541
セグメント利益	421,686	239,304	660,991	△23,078	637,912

(注) 1. セグメント利益の調整額△23,078千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,382,037	6,766,888	14,148,926	—	14,148,926
セグメント間の内部売上 高又は振替高	25,520	—	25,520	△25,520	—
計	7,407,558	6,766,888	14,174,446	△25,520	14,148,926
セグメント利益	159,550	256,799	416,349	49,589	465,939

(注) 1. セグメント利益の調整額49,589千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。